

## 春日部市インターネットモニター第4回アンケート

テーマ：「新しい認知症観」

回答期間：令和7年8月8日～8月17日

回答者数：77人（回答率77%）

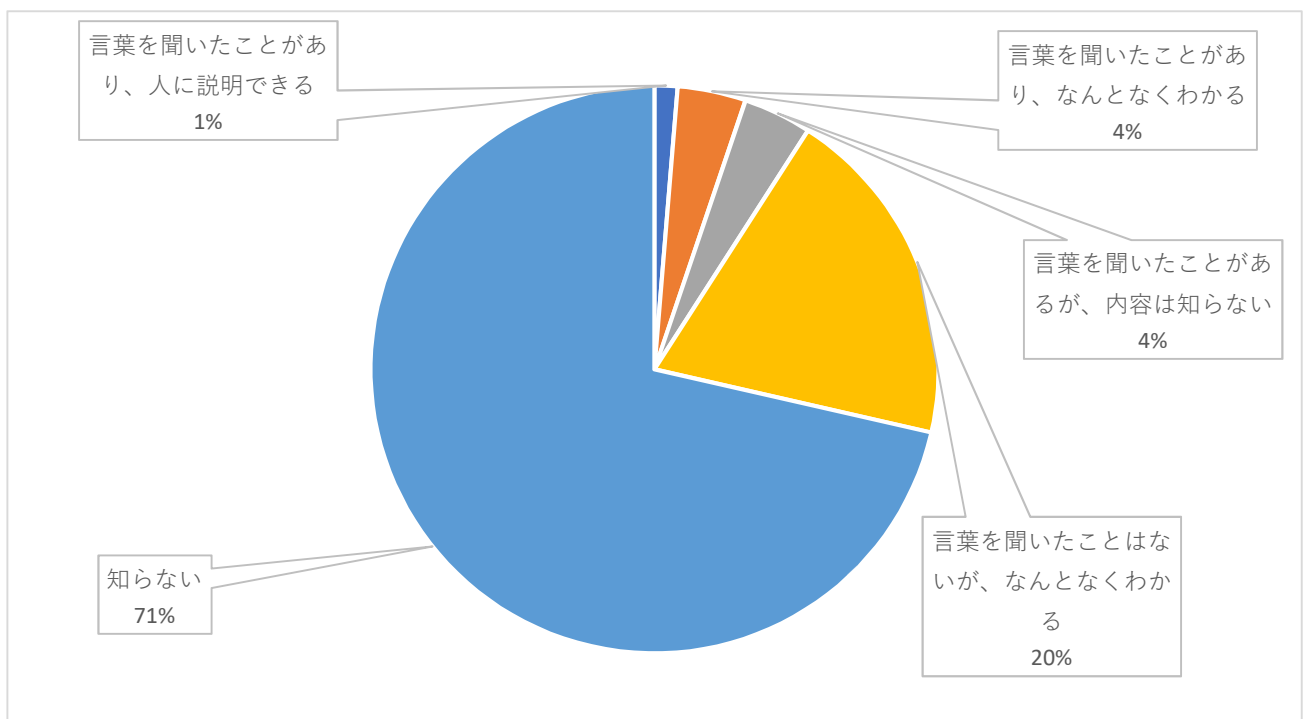
※グラフの「n」は、各設問の回答者総数を示しています

※各回答項目の割合（%）は、端数処理の関係上、合計が100%になっていません

※自由記述の回答は、ほぼ原文をそのままに掲載しています

### 問1 「新しい認知症観」を知っていますか

n=77



図：問1 回答結果

言葉を聞いたことがあり、人に説明できる：1件

言葉を聞いたことがあり、なんとなくわかる：3件

言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない：3件

言葉を聞いたことがないが、なんとなくわかる：15件

知らない：55件

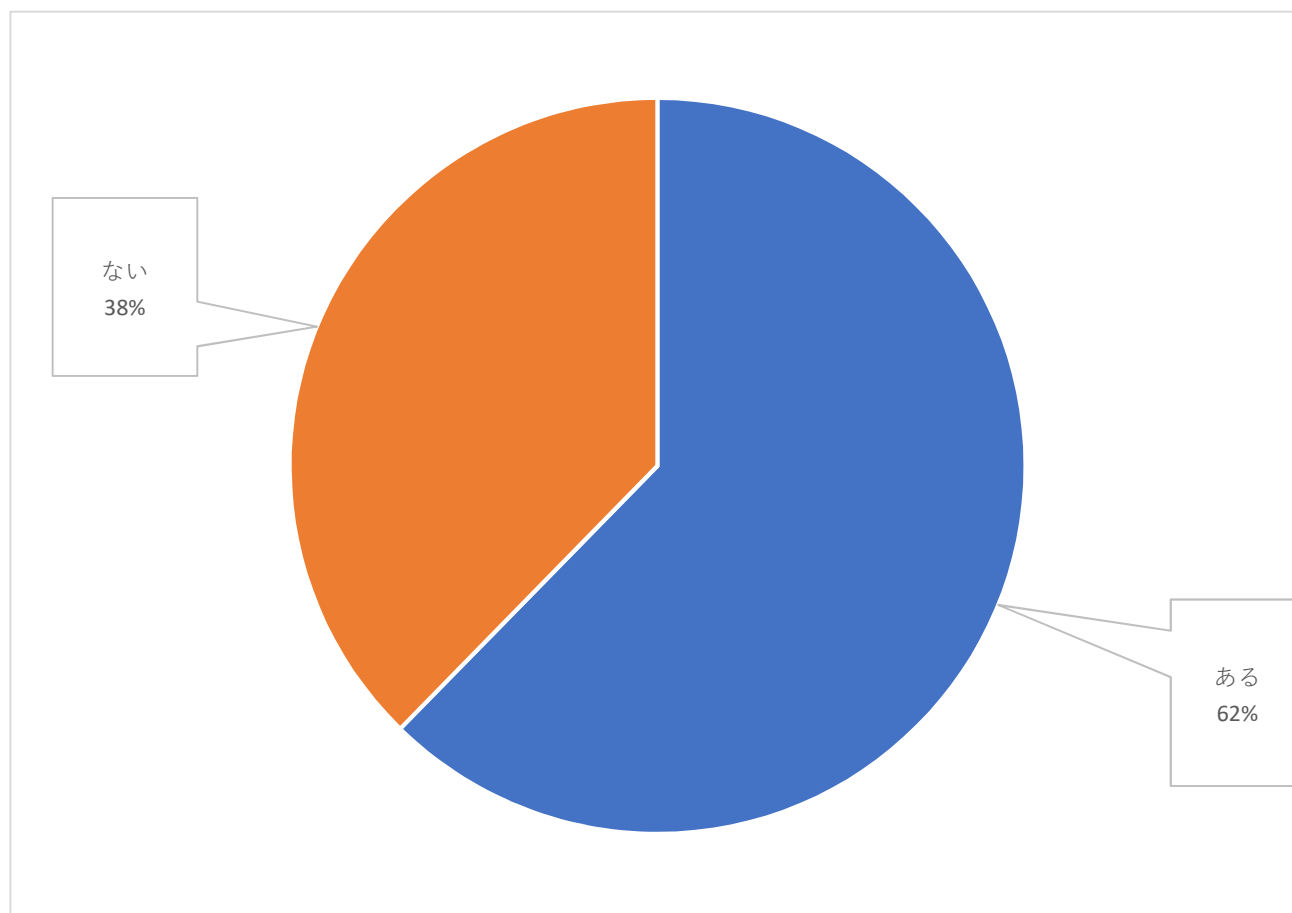
問 2 問 1 で言葉を聞いたことがあると答えた方にお聞きします、「新しい認知症観」という言葉をどこで知りましたか

n=6

|                              |
|------------------------------|
| 自身の祖父母が疑惑があったので              |
| テレビと YouTube で知りました          |
| 見ている YouTube があってその方が言っていました |
| 新聞紙                          |
| ニュース番組で聞きました。                |
| ネットニュース                      |
| テレビ                          |

問 3 今までに認知症の人と接したことがありますか

n=77



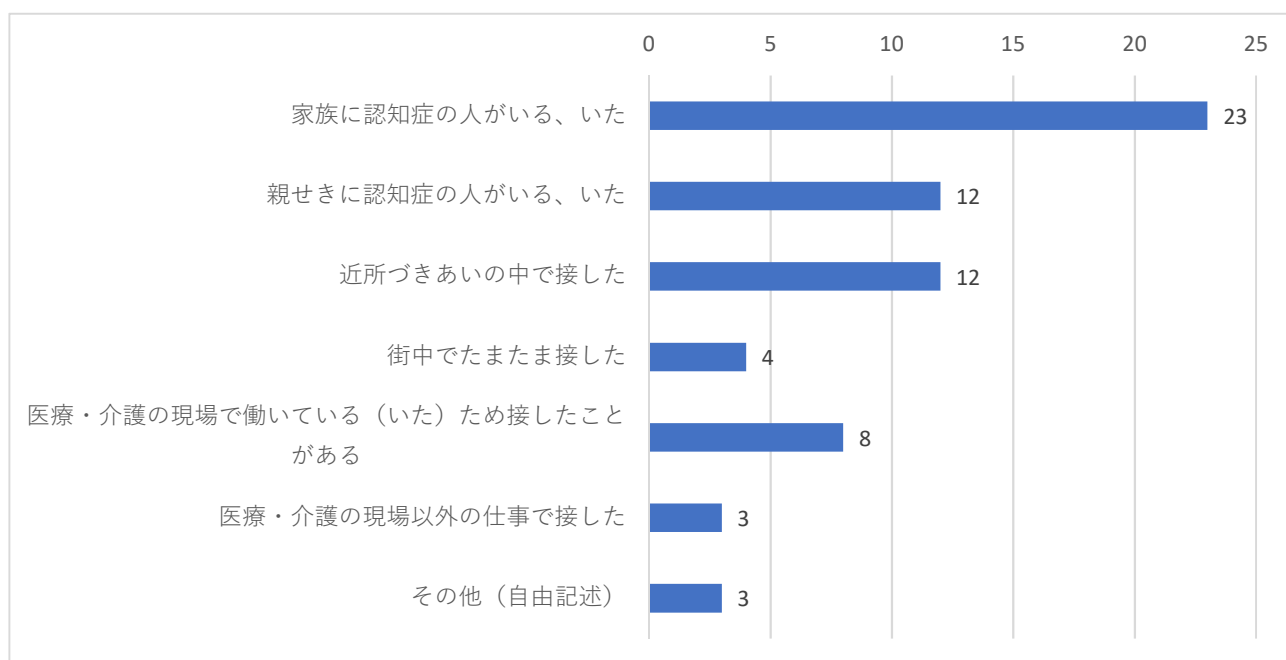
図：問 3 回答結果

ある：48 件

ない：29 件

問 4 問 3 であると答えた方にお聞きします、どのような経緯で認知症の方と接しましたか

n=47



図：問 4 回答結果

家族に認知症の人がいる、いた：23 件

親せきに認知症の人がいる、いた：12 件

近所づきあいの中で接した：12 件

街中でたまたま接した：4 件

医療・介護の現場で働いている（いた）ため接したことがある：8 件

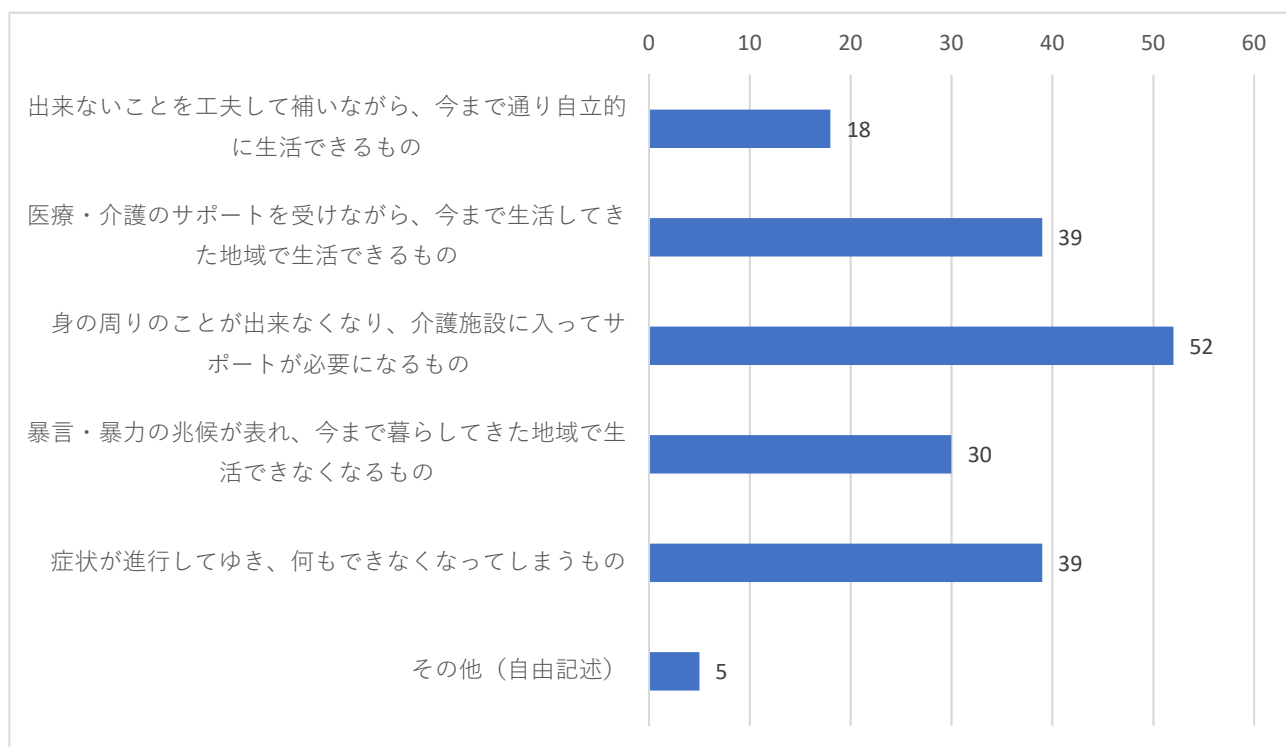
医療・介護の現場以外の仕事で接した：3 件

その他（自由記述）：3 件

- ・賃貸住まい中に大家が認知症になった
- ・友達のおばあちゃん
- ・知人

問 5 認知症に対してどのようなイメージを持っていますか（複数回答可）

n=77



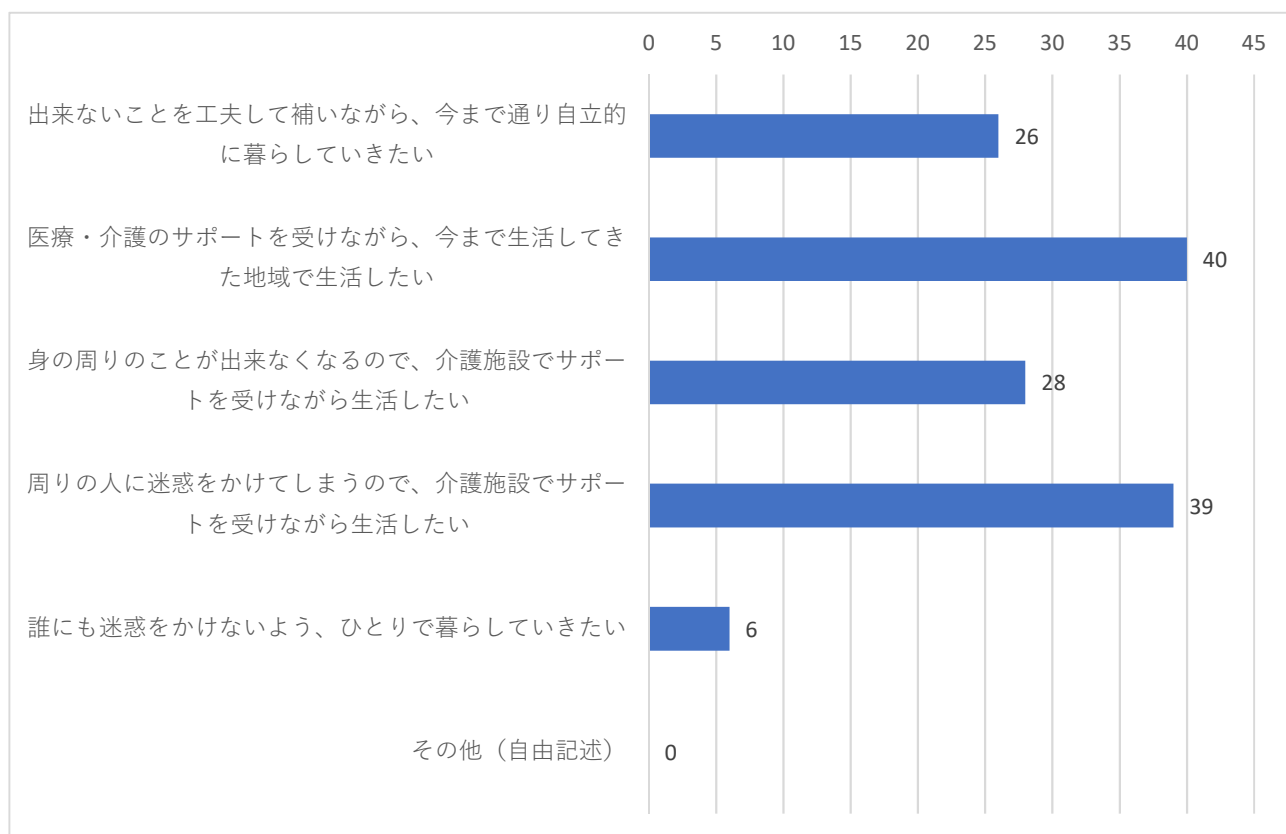
図：問 5 回答結果

出来ないことを工夫して補いながら、今まで通り自立的に生活できるもの：18 件  
 医療・介護のサポートを受けながら、今まで生活してきた地域で生活できるもの：39 件  
 身の周りのことが出来なくなり、介護施設に入ってサポートが必要になるもの：52 件  
 暴言・暴力の兆候が表れ、今まで暮らしてきた地域で生活できなくなるもの：30 件  
 症状が進行してゆき、何もできなくなってしまうもの：39 件  
 その他（自由記述）：5 件

- ・同居の家族があり家族のサポートが受けられる。その上で医療・介護のサポートを受けながらなら、今までの生活ができる。我が家の場合、症状が進行しても火災や事故の危険、家族近隣への迷惑などを考えなければ、本人的には変わらない生活をしている。
- ・症状は人各々で一概には言えない。上記例はどれも当てはまり、どれも当てはまらない
- ・物忘れ、動作が遅くなる
- ・認知症の進行具合や周りの環境に左右されることも有るので、一概に言えない
- ・人により

問 6 あなた自身が認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか(複数回答可)

n=77



図：問 6 回答結果

出来ないことを工夫して補いながら、今まで通り自立的に暮らしていきたい：26 件

医療・介護のサポートを受けながら、今まで生活してきた地域で生活したい：40 件

身の周りのことが出来なくなるので、介護施設でサポートを受けながら生活したい：28 件

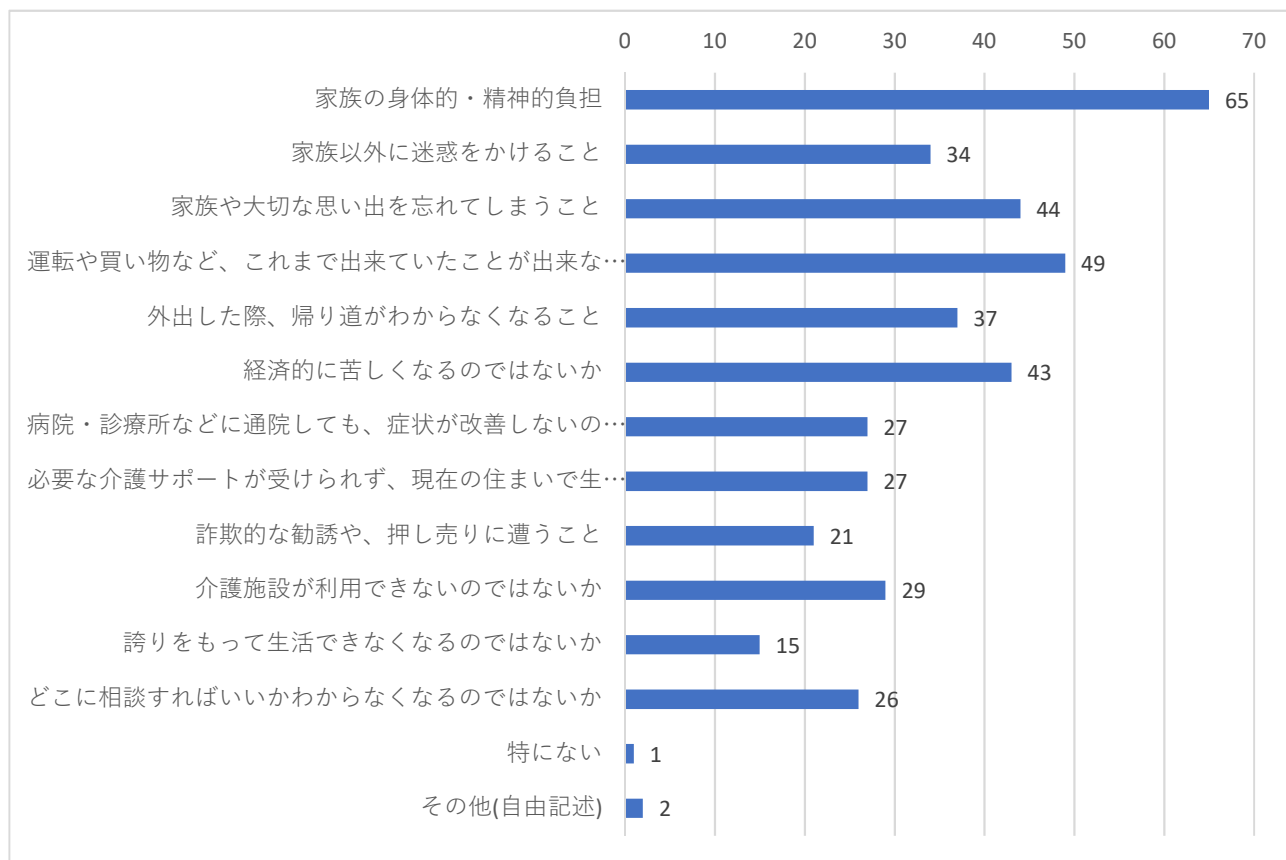
周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設でサポートを受けながら生活したい：39 件

誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい：6 件

その他（自由記述）：0 件

問 7 あなた自身が認知症になったとしたら、どのようなことを不安に思いますか(複数回答可)

n=77



図：問 7 回答結果

家族の身体的・精神的負担：65 件

家族以外に迷惑をかけること：34 件

家族や大切な思い出を忘れてしまうこと：44 件

運転や買い物など、これまで出来ていたことが出来なくなる：49 件

外出した際、帰り道がわからなくなる：37 件

経済的に苦しくなるのではないかと不安：43 件

病院・診療所などに通院しても、症状が改善しないのではないかと不安：27 件

必要な介護サポートが受けられず、現在の住まいで生活できなくなる：27 件

詐欺的な勧誘や、押し売りに遭うこと：21 件

介護施設が利用できないのではないかと不安：29 件

誇りをもって生活できなくなるのではないかと不安：15 件

どこに相談すればいいかわからなくなるのではないかと不安：26 件

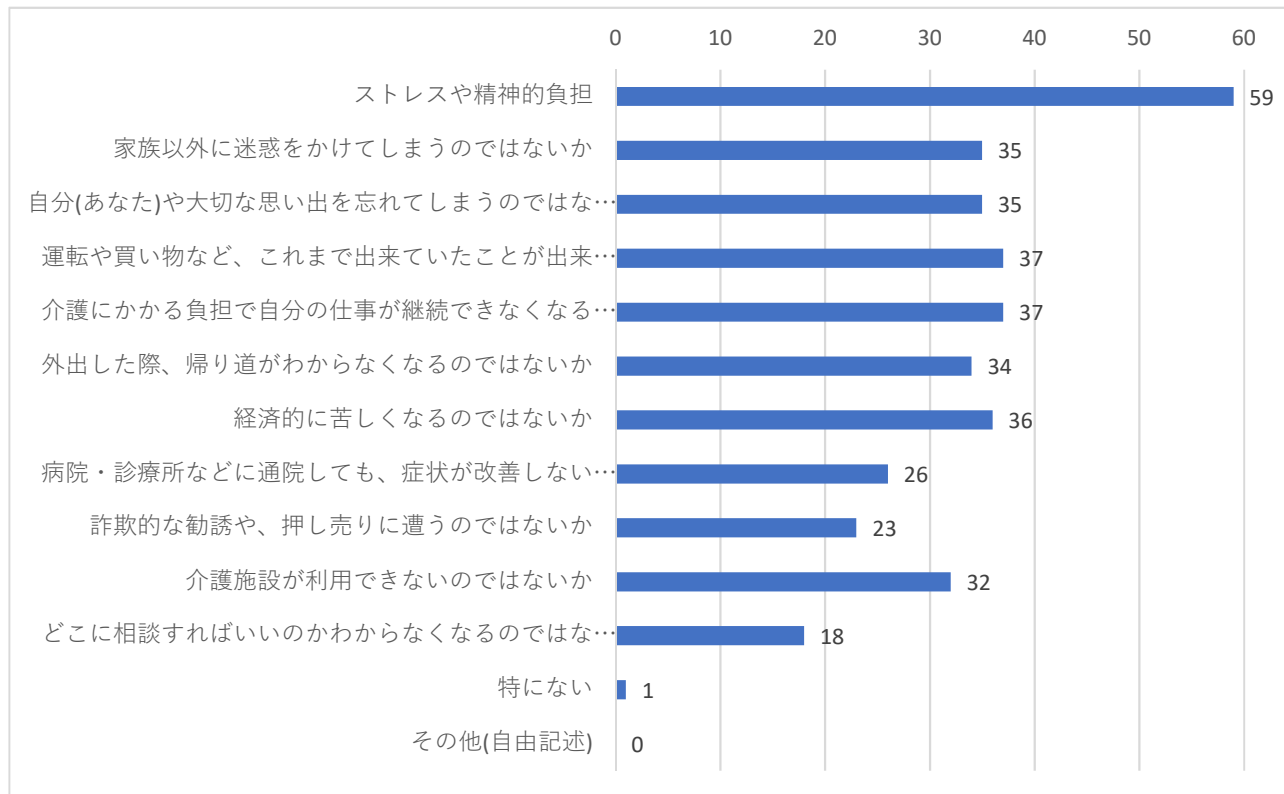
特になし：1 件

その他(自由記述)：2 件

- ・家族がいらないため孤独死の心配
- ・車の運転、自身で痴呆に気がつかなくて車の運転をしてしまうのでは無いか

問 8 家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じるとお思いますか(複数回答可)

n=77



図：問 8 回答結果

ストレスや精神的負担：59 件

家族以外に迷惑をかけてしまうのではないかと：35 件

自分（あなた）や大切な思い出を忘れてしまうのではないかと：35 件

運転や買い物など、これまで出来ていたことが出来なくなることに伴う周囲への負担：37 件

介護にかかる負担で自分の仕事が継続できなくなるのではないかと：37 件

外出した際、帰り道がわからなくなるのではないかと：34 件

経済的に苦しくなるのではないかと：36 件

病院・診療所などに通院しても、症状が改善しないのではないかと：26 件

詐欺的な勧誘や、押し売りに遭うのではないかと：23 件

介護施設が利用できないのではないかと：32 件

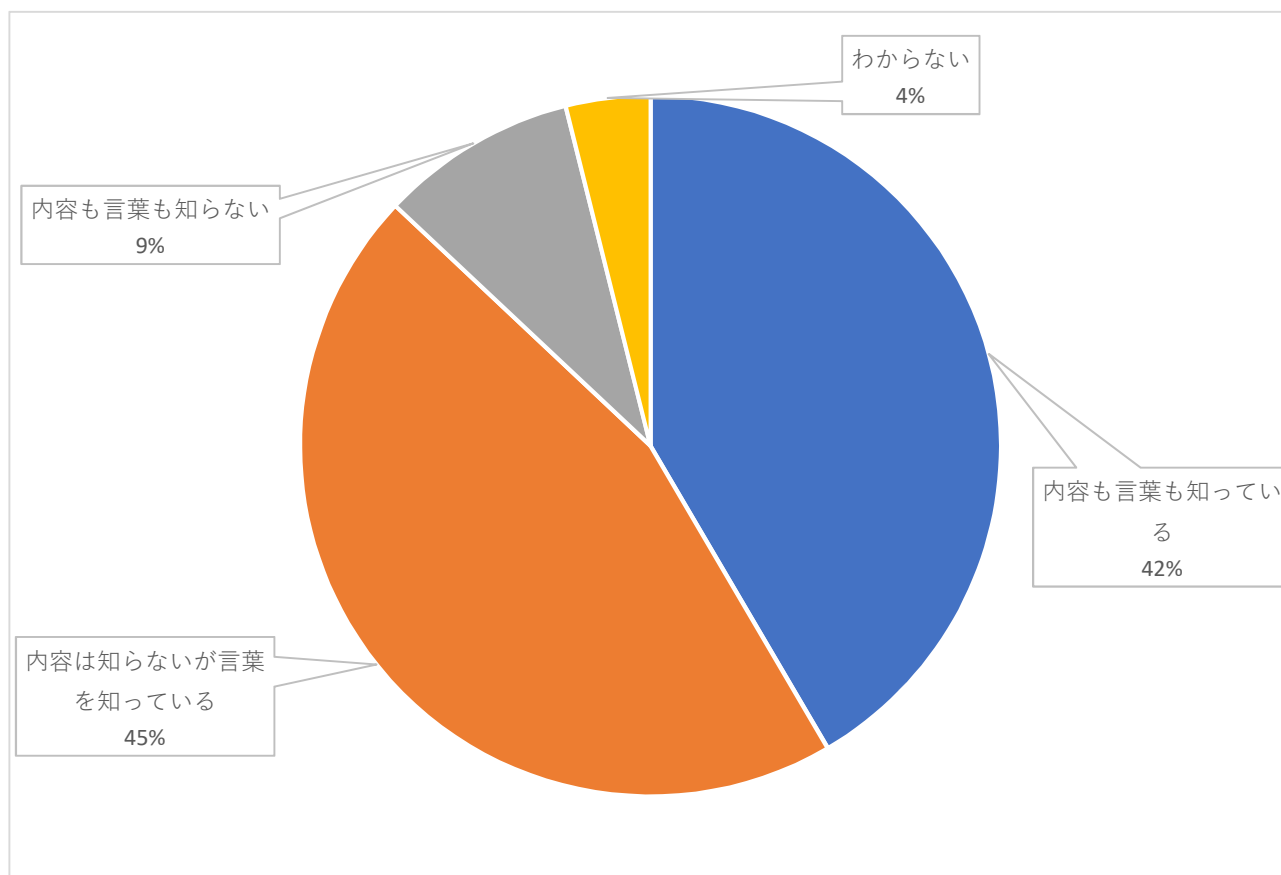
どこに相談すればいいのかわからなくなるのではないかと：18 件

特にない：1 件

その他(自由記述)：0 件

問 9 「成年後見制度」を知っていますか

n=77



図：問 9 回答結果

内容も言葉も知っている：32 件

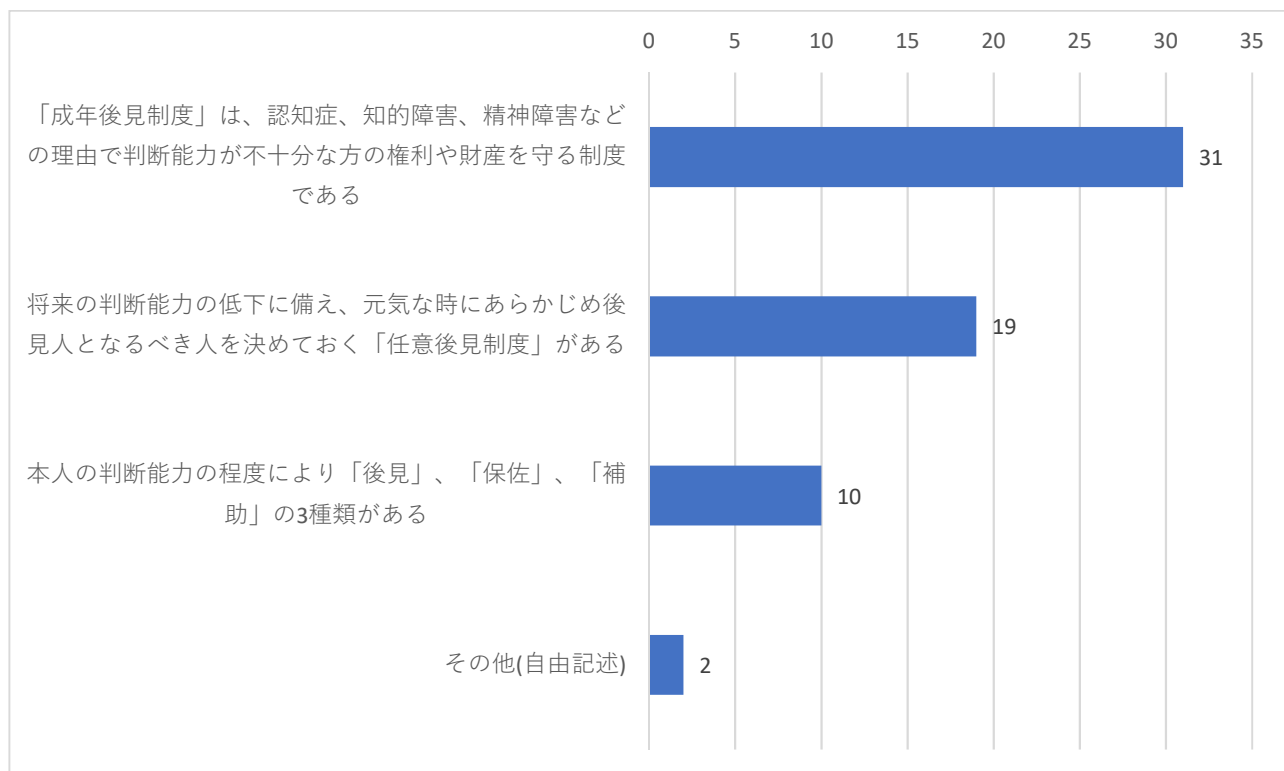
内容は知らないが言葉を知っている：35 件

内容も言葉も知らない：7 件

わからない：3 件

問 10 問 9 で内容も言葉も知っているとお聞きします、「成年後見制度」について、どのようなことを知っていますか

n=32



図：問 10 回答結果

「成年後見制度」は、認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方の権利や財産を守る制度である：31 件

将来の判断能力の低下に備え、元気な時にあらかじめ後見人となるべき人を決めておく「任意後見制度」がある：19 件

本人の判断能力の程度により「後見」、「保佐」、「補助」の3種類がある：10 件

その他(自由記述)：2 件

- ・家族や親族とトラブルになる事もありえる。制度を利用するなら家族や同居外の親族ともよく話し合ってからの方がよい
- ・必ずしも家族の意向通りにならないことが多い